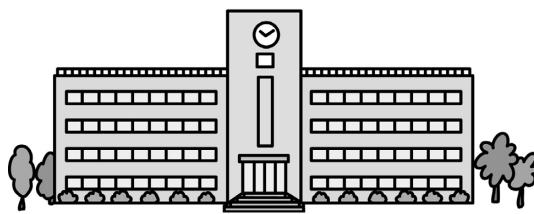




宮本和子議員



質問

学校のトイレの洋式化率は、佐屋小学校・佐屋中学校・佐織西中が15%と一番低い状況で、一番新しい佐織中学校は64%である。子どもたちは、「学校のトイレは、暗くて汚いのでイヤだ」といつている。

明るい衛生的な学校トイレに改修を。

教育部長
学校側の意見を聞きながら検討したい。

質問
日本共産党が行つた市政アンケートで「小学校から高校

質問
までは学費は無料が望ましい。平等に教育を受けて社会人になり、働いて納税をさせるためである」との声があった。
新政権では高校の授業料も無償にする方向を示している。市が責任を持つて、教育は無償といつ立場で、給食費・学年費も無償という考え方。

学校教育課長
教育振興費予算の中で、各学校の裁量で回せる制度もある。

食育推進会議の メンバーの公募を

教育部長
給食を教材とした指導、教

経済建設部長
公募の考えはない。

家庭の問題として片付けるのではなく、いまこそ学校給食運営の「合理化」を見直し、給食を生きた教材として教育条件整備を図っていくことが求められている。

食育推進会議のメンバーは公募を行い、住民参加で行う予定はないのか。

今回の食育推進計画でも小学生とその親の世代が、朝食の欠食、食と生活リズムの崩壊、家族そろって家で食事ができないなど問題になっている。

家庭の問題として片付ける

のではなく、いまこそ学校給食運営の「合理化」を見直し、給食を生きた教材として教育条件整備を図っていくことが求められている。

市長
指摘の内容も十分考えたうえ、給食センター計画を市の施策として結論づけてお願いしている。

質問
子どもの食の乱れが社会問題となっている。

東京都足立区の栄養職員の調査では、「非行が問題となつてゐる生徒の食事調査を行つと①朝食欠食②食と生活リズムの崩壊③家族そろって家で食事できない④まともな食事内容ではない」などとなつてゐる。

今回の食育推進計画でも小学生とその親の世代が、朝食の欠食、食と生活リズムの崩壊、家族そろって家で食事ができないなど問題になつてゐる。

家庭の問題として片付けるのではなく、いまこそ学校給食運営の「合理化」を見直し、給食を生きた教材として教育条件整備を図っていくことが求められている。

食育推進会議のメンバーは公募を行い、住民参加で行う予定はないのか。

質問
科による指導など学校教育の活動全体での指導が食育の効果を上げる。